

目標達成計画

事業所名 グループホーム えくせんと鴨島

作成日: 平成 22 年 6 月 22 日

別紙2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.13	職員が能力とあわせていく為のプログラムと もっと明確にする必要がある。 業務に対して、セリカしい、向上心と責任ある行動 と全スタッフの意識に置かなければならない	長年に渡り働くことの出来る職場作り 有った能力と活かすことが出来る、達成感 とモチベーションと得られるようにする。	新任研修の実施 プログラムの見直し、達成状況の把握と 内容の記録	3 か月
2				職員研修プログラム 達成状況の把握と記録 一定期間ごとの見直し、確認	3 か月
3	No.45	入浴が施設側の都合で 時間帯が決まっている。	本人の望みによる入浴の回数と時間帯での 実施を行うようにする。	・本人と家族に希望の聞取りをする。 ・入浴の介助にあたり業務内容の見直し 効率化を行う。 ・就寝前の入浴を可能にする為の勤務体制	6 か月
4	No.6	玄関が10:00~15:00以外の時間帯に 施錠されている。	日中の閉鎖 一般的に8:00~19:00程度と考える。	・出たいときに出入りの出来る支援 ・本人の望む生活を送る為の家族保人の協力の 要請 ・業務の効率化、重要度の設定	6 か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。